

介護用入浴機器の工事要求仕様に関する 自主基準

2019年2月14日 制定

日本介護用入浴機器工業会
Japan Bathing System for nursing care Association

序文

日本介護用入浴機器工業会として介護用入浴機器の据付の際の工事要求仕様に関する自主基準を以下のとおり定める。

1. 趣旨

介護用入浴機器の品質、安全性の確保を維持するために、工事要求仕様について当工業会が自主基準に基づきユーザー（以下ユーザーには設計者及び工事施工者含む）に正確かつ明確に提示する。

2. 適用範囲

当自主基準は、医療施設、福祉施設における介護用入浴機器の工事要求仕様に適用する。

3. 工事要求仕様に関する基本的な考え方

(1) 工事要求仕様は、ユーザーに対してより正確な据付工事仕様の伝達を目的に定めた要求項目と要求図面記号からなる。

機器据付の計画時点で各メーカーがこれらを盛り込んだ仕様書をユーザーに提示する。

(2) 要求項目

メーカーが据付工事要求仕様を明確にする上で、別表の項目に該当するものがある場合は必ず記載内容を使用する。

(3) 要求図面記号

メーカーが据付工事要求仕様を図面で明確にする上で、別表の記号に該当するものがある場合は必ずその図面記号を使用する。

(4) その他

その他の要求項目及び要求図面記号がある場合は、各メーカーの基準に準ずる。

4. 工事要求仕様項目と図面記号

(1) 要求項目

分類	項目	記載内容
給湯	配管	仕様（＊）
	バルブ	仕様（＊）
	圧力	接続口での最低（最高）圧力
	流量	接続口での最低流量
	湯温	接続口での最低（最高）湯温
給水	配管	仕様（＊）
	バルブ	仕様（＊）
	圧力	接続口での最低圧力（上限必要時は最高圧力）
	流量	接続口での最低流量

電気	電源・定格電力	形式（コンセント/立上げ）、電圧、相、周波数、定格電力
	電線	仕様（*）
	接地	種別
	開閉器	仕様（*）
	漏電遮断器	仕様（*）
排水	能力	排水量、排水流量、方法、トラップ要否
水勾配	水勾配	要求値
重量	最大重量と脚数	入浴時最大重量と脚数

（*）製品性能を出すために具体的に明記（例：管種、管径、電線サイズなど）

(2) 要求図面記号

分類	図面記号	摘要
給湯位置		
給水位置		
混合水位置		
給電位置/仕様 (壁付コンセント)		極数、容量は記事として記載
給電位置/仕様 (配管配線立上げ)		配管太さ、電線太さ及び本数は記事として記載
開閉器位置/仕様		配線用遮断器の種類、定格電流、定格遮断容量、キャビネット形式は記事として記載

附則

- 1) 当自主基準の図面記号は、公共建築設備工事標準図(平成 28 年国土交通省発行)に基づく。
- 2) 当自主基準は、2019 年 2 月 14 日から適用する。
経過処置として、猶予期間を 2 年間設ける。
- 3) この自主基準の改定は、日本介護用入浴機器工業会 理事会にて承認の上行う。

以上

工事図標準化部会

(委員長)	中村 雅明	株式会社アマノ
(副委員長)	内田 力	オージー技研株式会社
(委員)	津島 久志	オージー技研株式会社
	伊藤 英俊	酒井医療株式会社
	伯耆原 淳	酒井医療株式会社
	西野 剛	株式会社アマノ
	大倉 陽一	株式会社メトス
	綾部 健	株式会社メトス
	徳永 純	株式会社いうら
	戸寄 尚	株式会社スギヤス
	平本 仁一	パラテクノ株式会社
	篠藤 博憲	パラマウントベッド株式会社
	滝川 光紀	積水ホームテクノ株式会社
	平尾 康博	株式会社ヤエス
	石川 真也	株式会社ヤエス
	加藤 洋	株式会社フツラ
	南 孝徳	エア・ウォーター株式会社
	中井 卓	エア・ウォーター株式会社